

8. 友達との関係づくり

豊かな人間関係を築く力の育成(ピア・サポート)

千葉県は平成17年度から「いきいきちばっ子思いやりプラン」という、小中学生に「豊かな人間関係を築く力」を育成する事業をスタートさせました。義務教育の9年間に学ぶ豊かな人間関係を築く力は、「自分を大切にする能力」（個人的能力）と「周りの人を大切にする能力」（社会的能力）です。

個人的能力 (自分を大切にする)

自分の感情、考え、行動を認識したり、コントロールしたりするための必要なスキル（行動の仕方）。また、知識や考え方のこと。

社会的（仲間）能力 (周りの人を大切にする)

一人ひとりが自分勝手に行動するのではなく、友だちの立場や考え、気持ちを考慮に入れて、お互いに助け合い支え合うようにふるまうための必要なスキル（行動の仕方）。また、知識や考えのこと。

子どもたちはこれらの能力に含まれるスキルを、全ての学年で累計的に学習しています。各学年の授業テーマ、目標、行動目標は以下の通りです。

【豊かな人間関係づくりを教えるカリキュラム】

学年	テーマ	児童に示す目標	具体的な行動目標
1年生	コミュニケーション1 (話し方・聞き方)	なかまとなかよくする たすけあう	あいさつと聞く姿勢を身につける
2年生	コミュニケーション2 (話し方・聞き方)	なかまや友だちとなかよくする たすけあう	聞き方と話し方の基本ができるようになる
3年生	感情1	いろいろな気持ちがわかるようになるろう！	自分と相手の気持ちを考えられる
4年生	感情2	おたがいの感情について考え、よい人間関係を作ろう！	立場が違う人の感情を考え、落ち着いて自分の感情を伝える
5年生	問題解決	問題にじっくり取り組めるようになるろう！	人の感情を考え、問題解決をする
6年生	コミュニケーション3 (自己主張)	上手な自己主張をしよう！	思いやりと責任のある自己主張をする

よいよい友人関係を築くために必要な力です。ご家庭でも！